

話題満載

携帯電話徳間基地局 サービス開始

もしもし、こちら徳間です



8月11日 「NTTドコモ南部徳間基地局サービス開始記念式典」が徳間グラウンドで行われました。

式典は、芦澤山梨県副知事、望月町長、田中NTTドコモ山梨支店長など関係者が多数出席して行われ、望月町長が「念願の基地局開局です。現在、必要不可欠な情報伝達手段として、採算性を考えず設置していただいたNTTドコモを始め、関係機関に区民共々深く感謝致します。」とあいさつをしました。式典中の午前11時30分には、「サービス運用開始宣言」がされ、望月町長と平成南部藩として関係の深い小原岩手県三戸市長との「開局記念通話」が行われ、市長から祝辞を頂きました。

夏休みわいわいお話し会

ぞくぞくしつする子供達

夏休み最後の日曜日となった8月24日、南部図書館で「わくわくお話し会」が行われ、大勢の子ども達で賑わいました。

今回は、夏休み特集の「こわいお話し会」で図書館ボランティア「べりぐらの会」によるブラックシッター「おぼけのじろんじろんとびかぴかおぼけ」などを披露。また、工作「飛び出すおぼけづくり」では、出来上がったカップから様々なお化けが飛び出し、子ども達は「大喜び」でした。

●館長の「わいお話し」

日本のおぼけシリーズ「絵にかいたねこ」の紙芝居。お話しの後には、館長さんが、「お化けになれる」表情テックを披露しました。こわい!!



●立体紙芝居「林の中から」



●工作「とびだすおぼけ」

「カップ」の中から、お化けが「にゅー」大喜びの子ども達。



食生活メモ

食物のバルク効果

サツマイモ、ゴボウ、胚芽米、麦など食物繊維を多く含んだ食物をとると、体にさまざまな効果をもたらします。これらの食物は、かさばる(容量が増える)ことから「バルク(BULK=かさ)効果」と呼び、次の効果があります。

- 1 唾液腺を刺激し、消化を促進する
 - 2 小腸の運動機能が高まり、便通をよくなる
 - 3 腸内で有害な重金属(カドミウムなど)を吸着し、体外に運び出す
 - 4 腸内細菌(善玉菌)の増殖をバックアップ
- 食物繊維は一日20〜30gが必要です。不足しないよう心がけましょう。

消化を助けて、夏ばて、疲労回復にも有効なパイナップル

パイナップルはたんぱく質分解酵素のプロメリンを含んで、肉を柔らかくし、消化を助ける作用があります。

さらに酸味もこのクワ酸が胃液の分泌をよくするので、プロメリンとともに消化を促し、胃腸の健康を守ります。プロメリンは、腸内の腐敗物を分解する作用をもっていることから、下痢や消化不良、ガス発生などの消化器系の障害にも有効です。さらに、新陳代謝をよくするビタミンB1を含んでいることから、疲労回復や夏バテに効果があります。ただし、未熟なものを食べると消化不良や肌荒れの原因となることから要注意。

食べ方のヒント…肉料理と組み合わせると夏バテ防止

料理のポイント…熱に弱いプロメリン、加熱は控えめに

山梨県栄養士会

町の動き

町歌制定検討委員が決まりました

6月の募集に応募していただいた方々を含め、10名の「南部町歌制定検討委員」が決まりました。

8月8日、「同検討委員委嘱式」が行われ、町長が委員一人ひとりに委嘱状を交付し、「合併して5年が経ち、町の一体感をいっそう高めるためには、歌の持つ力は大きいと思う。町が長く限り歌われる「南部町歌」の制定にこ



協力いただきたい。」と、あいさつしました。また、同日「第1回町歌制定検討委員会」を開催し、委員長に芦沢一政さん、副委員長に諏訪恭一さんを選ばれました。

町民に親しまれる町歌制定に向けて、どうぞよろしく願っています。委員の皆さんは次のとおりです。

(順不同・敬称略)

地区	氏名
委員長	臯月 芦沢 一政
副委員長	成島 諏訪 恭一
	南部 望月 利一
	中央 久保田 恵子
	内船上 金井 さとみ
	元宿 竹下 邦利
	中野 佐野 務
	楮根 若林 卓子
	成島 渡辺 純子
身延町 (総合小 学校長)	山田 勇

地籍調査地区推進委員が決まり、調査が開始されます

7月22日 「平成20年度地籍調査地区推進委員委嘱式」が行われ、町長が委員一人ひとりに委嘱状を交付し、同日、会長に山本泰廣さん、副会長に仲亀運夫さんが選ばれました。

今回調査するのは、上徳間・南又の一部地区で、「土地を保全し、利用度を高めるとともに登記簿や公図の明確化を図る」「土地の実状を科学的かつ総合的に調査する」などを目的に行われます。委嘱された推進委員の皆さん



は、円滑に調査が実施できるよう、調査時の立会いなどを行います。調査中、測量などで調査員が土地内に立ち入ることがありますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

委員の皆さんは次のとおりです。

(順不同、敬称略)

役職	氏名
会長	山本 泰廣
副会長	仲亀 運夫
	町議会議員 山口 茂松
	徳間区長 山本 昌人
	南又組長 佐野 享一
	上徳間組長 山本 武己
	徳間区農事支部長 望月 源作
	上徳間農事班長 望月 文由
	徳間区選任 望月 孝夫
	徳間区選任 望月 亀明
	徳間区選任 望月 家高
	徳間区選任 山本 壽子
	徳間区選任 望月 寛一
	徳間区選任 望月 金久
	徳間区選任 望月 信
	徳間区選任 若林 正基
	徳間区選任 青木 英隆
	徳間区選任 山本 まさ子

地震災害などの備え 2

地域防災会における防災訓練

実際に災害が発生すると、とまどい行動に移すことは難しいものです。災害時に適切な活動を行うためには、**回頃から繰り返し訓練を行い、防災行動力を養っておく必要があります。**

防災訓練としては、個別訓練、避難所開設訓練、図上訓練が代表的な訓練として実施されますが、今回は一般的に各地区で実施している**個別訓練**についてです。

個別訓練には、情報収集・伝達訓練、消火訓練、救出・救護訓練、避難訓練、給食・給水訓練などがあり、知識・技術の習得にむけて、繰り返し行う必要があります。

1 情報収集・伝達訓練

・災害発生直後、被災者は恐怖と不安の中で情報を求め、また、町も地域の被災情報を求めています。不確かな情報やデマで住民が混乱しないように、いち早く地域の情報を収集し、正確な情報を伝える事が出来るように組・区・町の連携を訓練しておきましょう。



ポイント

・災害発生時には地域の被害状況を迅速かつ正確に収集・伝達するため、組・区の中で情報を収集・伝達しやすい単位、例えば隣組単位で分割するなど、地域の中で起きている状況を自分達でしっかり確認できるような体制をあらかじめ決めておくと、より効率よく活動することが出来る。

・独居老人などの世帯を、前もって把握しておく、被害状況だけでなく、「どういった人が地域で困っているのか」が予想でき、町・災害ボランティアとの連携する際に有効な情報となる。

2 初期消火訓練

・消防署や地域の消防団員の指導の下で、消火器、バケツ、可搬式動力ポンプなどの消防用資機材の使用手法や消火技術を習得しましょう。

・火災から身を守る方法などについても学びましょう。

3 救出・救護訓練

・はしご、ロープ、バールなどの救出用資機材の使用手法や家屋の倒壊、落下物によるケガ人の救護活動などを学びましょう。

・AED（自動体外式除細動器）をはじめとする救急救命用資機材の使用手法、負傷者の応急手当の方法といった救護の要領について、消防機関、日赤等が実施する普通救命講習を受講しましょう。

4 避難訓練

・突然災害が起こっても、すばやく安全に避難できるように、避難経路や避難所などを、地域住民一人ひとりが確認しておきましょう。

・自力で避難するのが難しい災害時要援護者（高齢者・障害者・妊婦などの方）の避難行動を支援する人達（消防団など）を決めておきましょう。

ポイント

・避難者の人数、災害時要援護者の状況を把握し、避難所への避難のためのグループを作り、誘導員、情報伝達・収集員などの役割分担を確認する。

・避難地、避難経路を適切に選び伝達する。

・避難途中も、ラジオなどから災害情報を入手する。

・避難所に到着後、出発時に確認した人数が揃っているかを確認する。

・避難訓練は、夜間にも行ってみる。

5 給食・給水訓練

・災害時は、救助物資の不足による混乱が予想されます。救援物資を必要とする人数を組・区などの班別に集約し、各組のリーダーが公平に救援物資を配給できる給食・給水システムを確立しておきましょう。

・地域内の井戸など、飲料水を確保できる場所を調査したり、町が設置している飲料水兼用貯水槽の使用手法なども確認しておきましょう。

